



普仙寺本堂 平成27年12月5日撮影

スジャータ

12月8日はお釈迦様が悟りを開かれた日です。

お釈迦様はカピラ城の王子としてお生まれになりましたが、生老病死の苦しみを感じ、ついに出家されました。

多くの苦行をなされましたが、それだけでは悟りを開くことが出来ないと理解し、川に入り沐浴し、大きな樹木の下で瞑想を始めました。

その姿を見ていた女性が乳がゆを供養しました。その後もお釈迦様は瞑想を続け、ついに悟りを開かれました。

乳がゆを供養した女性の名を「スジャータ」といいます。漢訳では「善生」と書かれません。

詠唱三河大会



三河詠唱奉納大会に参加された皆さん平成 27 年 11 月 11 日・豊田市福祉センター

去る11月11日、豊田市福祉センターで開催された、第45回三河詠唱奉納大会に参加しました。

普仙寺支部は「花まつり和讃」を、舞とともに奉納させて頂きました。

舞

岡田 里見、岡田 さとえ、岡田 命恵、白井 勝子

詠題

岡田 チエコ

詠唱

黒柳 花子、牧野 まつゑ、牧野 恵子、西郷 信代、藤田 みち枝、杉浦 幸子、田村 恵子、谷山 美智代、杉浦 恵子、杉浦 美智子、加藤 桂子、加藤 良光

見学

杉浦 満、河原崎 尚広、福井 孝男、福井 康雄

(敬称略)

住職の短歌

平成27年に詠んだ短歌の続き([前回は平成27年11月号](#))を掲載します。

満開の白木蓮が嬉しそう塀の外へも笑顔振りまく

鮮やかな朱色がいいね木瓜の花道行く人も立ち止まってる

花びらの赤紫の色がいい牡丹一輪テーブルの上

白い花満天星躑躅咲いている小鈴の形とても可愛い

春霞み伊吹の山の頂きは残りの雪が稜線示す

山肌のあちらこちらに桜花嬉しそうだね笑っているね

御忌大会二十七年増上寺桜舞う中詠歌唱える

ピリ辛の麻婆豆腐を食べている額の汗は納得の汗

食べているその頭から汗が出た山椒効いてる麻婆一皿

御忌和讃みんなで唱え舞を見る二十七年祖山の御堂

来月は端午の節句菖蒲の日鎧兜は男子のしるし

街路樹は薄紅色の花水木歌いましょうと君の誘惑

緑色四月の朝の滋賀平野麦の若芽がきらきら光る

躑躅には赤もピンクも白もある綺麗綺麗と助手席の声

初登り五月五日の愛宕山八重の桜に心清まる
愛宕山本殿前の石段に大阪講の石柱を見る
愛宕山参り終わって十五人月輪寺へ細道下る
月輪の寺の本堂横座り鈴鉦打ちて詠歌唱える
本堂の脇に手植えの樹木あり時雨桜は葉先の涙
庭先の白い小花の小手毬が今を盛りと姿見せてる
芍薬の赤も綺麗だ白もいい山のお寺の五月のお庭
伊吹山麓の村は田植えあと早苗が風に揺らめいている
晴れの日五月半ばの滋賀平野水田は光り麦穂は靡く
たくさんの藤の花房棚の中甘い香りに君も酔ってる
六月の青葉色した生け垣の中に見つけた白い梔子
霊沢上人の師僧廓誉上人の墓を参拝して
大宮の如来寺に来て墓参り霊場巡り発願の僧
庭先の小鉢に咲いたアマリリス楽しそうだね歌っているね
梅雨入りの町の歩道の金糸梅黄色い花がこちら向いてる



詠唱新曲講習会 平成 27 年 12 月 4 日・岡崎竜美丘会館

去る12月3日・4日、岡崎市竜美丘会館で開催された詠唱新曲講習会に参加しました。参加者は次のとおり。

12月3日に参加

田村 恵子、谷山 美智代、杉浦 恵子、杉浦 美智子、加藤 良光、岡田 里見、岡田 さとえ、岡田 命恵、白井 勝子、黒柳 花子、牧野 まつゑ、牧野 恵子、西郷 信代、杉本 かつ、岡田 チエコ、杉浦 幸子、柴田 佳恵、加藤 桂子、加藤 良光

12月4日に参加

加藤 良光

(敬称略)

寺行事案内

土曜礼拝 どうらいはい

毎週土曜日午前8時30分～9時

礼拝を含むお勤めです。本家、新家の別なく、どなたでもお参り下さい。

浄焚式じょうぼんしき

平成27年12月31日(木)午後9時より

古い塔婆・位牌・お札等お焚き上げします。

除夜の鐘じよやのかね

平成27年12月31日(木)午後11時30分より

参加者は全員撞くことができます。

修正会しゅしやうえ

平成28年1月1日(金) 午前8時30分～9時

年頭のお勤めです。参拝の方には元旦朱印と招福茶を差し上げます。

月並法要つきなみほうよう

平成28年1月8日(金)午後7時より

年回忌の祥月にあたる方のご回向をいたします。